

フルHDデジタルビデオレコーダー
HDC400M

本体希望小売価格 392,000円(税抜)



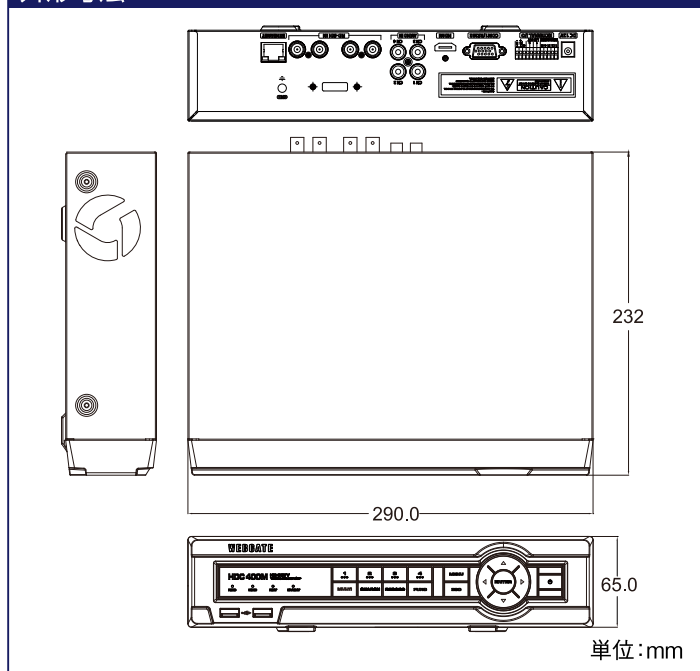
背面



特長

- 4chHD-SDI スタンドアローンDVR
- A4 サイズのコンパクト設計
- チャンネルごとに録画スピードと画質の調整が可能
- ライブ及び再生画像の解像度1200TV本以上をサポート
- デュアルコーデック (H.264, JPEG), マルチストリーミング
- IPFR(インテリジェント電源復帰機能)による安全性の高いファイルシステム
- eSATAポート経由で、16TBまでの拡張可能
- 日時、カレンダー、イベント、スマート、テキスト検索が可能
- 取り外したDVR HDDをPCで再生可能
- HD-SDI, RS-485, DIOポートに対する耐雷対策
- E-Map, Viewsetなどで、1024台のDVRを管理できるCMSソフトを用意
- Chrome, Firefox, Safari ブラウザ対応のJava ビューア
- 各種モバイルプラットフォームをサポート (iPhone, Android Viewer 及びモバイルページ)
- 容易に、強力なソフトウェアのカスタマイズを可能にするフルSDKを準備

外形寸法



単位:mm

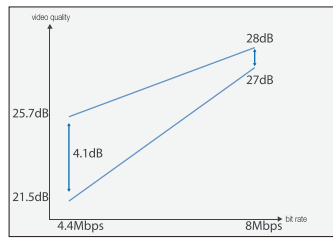
製品仕様		
ビデオ入力	映像入力	SMPTE 292M (HD-SDI)
	解像度/ フレームレート	SMPTE 274M(720p, 1280x720):25/50, 30/60, 29.97/59.54 fps SMPTE 296M(1080p, 1920x1080):25, 30, 29.97 fps
	コネクター	4ch, 75Ω BNCコネクター
ビデオ出力		HDMI 1, 4, mode ユーザ定義のシーケンス/アラームポップアップ 1920×1080p@HDMI port
	録画	圧縮方式 H.264 解像度 1920×1080, 1280×720 スピード 30fps/25fps@1080p, 60fps/50fps@720p 品質 720p 5レベル, 1080p 7レベル モード マニュアル&イベント/スケジュール&イベント/連続&イベント スケジュール 24時間/7日間
再生	モード	瞬時再生/サーチ
	スピード	30fps/25fps@1080p, 60fps/50fps@720p
	サーチタイプ	時間、カレンダー、イベント
	再生ブロック	24時間～31日
イベント& アラーム	イベントソース	モーションディテクション, センサー, テキスト
	イベントスケジュール	24時間/7日間
	イベントアクション	ブザー, リレー, e-mail, twitter, FTP, alarm pop-up
	MD エリア	20×12
	センサー入力	Dry contact (N.O.またはN.C. 選択可能)
	テキスト入力	POS/ATMサポート, AVE VSI Pro/Hydraサポート
システムアラーム	アラームソース	HDDエラー, HDD almost full, パスワードエラー, WRSエラー
オーディオ	アラームアクション	警告メッセージ, ブザー, e-mail, リレー, twitter
	入力/出力	入力:4ch RCA / 出力:HDMI
	圧縮	32KHz, 16bitサンプリングADPCM
PTZ	方向	双方
	プロトコル	C1080, C1080PT-Z20, Pelco-D, Pelco-P, Samsung, Panasonicなどを含む35モデル
ネットワーク	インターフェース	10/100/1000 イーサネット
	タイプ	Fixed IP, Floating IP, xDSL
	WRS	サポート
	帯域幅の制限	サポート
	NTP	サーバー/クライアント/双方
	ユーザー	10 モニタリング, 2再生
セキュリティ	ストリーミング	1 HD, H.264 same as recording 1 additional H.264 smaller than recording 1 JPEG for e-mail sending or mobile
	ユーザーレベル	管理者×1, ユーザー×10
	ユーザー特権	メニュー, PTZ, リレー, プレイバック, パワーON/OFF, コピー, ネットワークマイク
	IP フィルタリング	サポート
ストレージ& バックアップ	ストレージデバイス	内部SATA HDD×1, 外部eSATA I/F×1
	ミラーリング	—
	ファイルシステム	電源障害に対する独自のファイルシステム, データ損失保護
	容量	標準2TB搭載・最大16TB (eSATA使用)
シリアル&I/O	バックアップの種類	マルチチャンネルもしくはシングルチャンネルavi file
	バックアップデバイス	USBドライブ (2ポート)
	S.M.A.R.T.	Temperature and health
	シリアルポート	RS-232C×1, RS-485×1
コントローラー	センサー入力	dry-contact×4
	リレー出力	リレー×2
ソフトウェア	デバイス	フロントパネル, IRリモート, ジョイスティックKBD, マウス
	Web ビューア	モニタリング/イベント/PTZ/Internet Explorerによる再生
	Java ビューア	モニタリング/イベント/ Internet Explorer, Google Chrome, SafariによるPTZ
	モバイルビューア	PTZによるモニタリング, iPhone & Androidによる監視
その他	CMS	Control Center Standard, 最大1024クライアント
	SDK	ActiveX (COM) SDK
	寸法	290 (幅)×65 (高さ)×232 (奥行き) mm
	重量	2.5kg (HDDを除く)
	動作温度	+5°C～+45°C
	電源	DC 12V, 5A
消費電力	最大30W, 通常20W	
規格認証	規格認証	KC, FCC, CE, RoHS, HDcctv

WEBGATE HD-CCTV DVRの特徴

放送用のCODECを使用したビデオ品質で差別化をはかり、さらに、マルチストリーミングによるネットワークを通じた遠隔モニタリングを可能にしています。

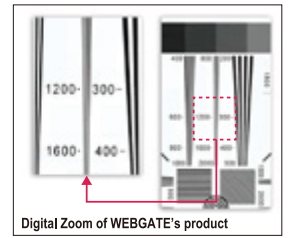
ハイファイビデオコーデックを用いた放送品質

WEBGATE HD DVRは高性能ビデオコーデックを採用しています。これは、優れたビデオ品質を実現するために放送分野で使われているものです。このコーデックはハイレベルのH.264圧縮技術をつかうソフトウェアツールであり、当社のHD DVRシリーズは他社よりも優れた画質を実現しています。右のグラフにおいて、WEBGATEのビデオ品質は、4.4Mbpsから8Mbpsの範囲で、1dBから4.1dB他社を上回っています。



WISE ディスプレイ エンジン

HD DVR シリーズは、自社開発のWISE ディスプレイ エンジンを搭載しています。これは、単画面、4分割、9分割、16分割のそれぞれの画面で、鮮明で自然な画像を作り出します。この技術により、HD DVRは水平解像度1200TV本を実現しています。



逆コマ送り再生(Frame by Frame step reverse)

高性能コーデックとWISEディスプレイエンジンにより、DVRは、一コマずつの再生、逆再生を行うことができます。競馬やカジノなどでは、すべてのコマの画像が重要になります。ユーザーが、一コマの画像を見たい場合、この機能は大変有効になります。



パワフルCMS:コントロールセンター スタンダード版/プロ版/企業向け版

コントロールセンタースタンダード版は、DVRにバンドルされたソフトウェアとして供給されます。これは、最大1024台のDVR、2つのモニターの管理、またビューセットの提供とユーザーに特化した権限設定を行うことができます。また、ステータスや他のすべての必要な機能をリアルタイムで提供します。サーチ方法については、時間、カレンダー、イベント、サムネイルによる方法があります。そして、テキストに基づいたサーチにより、記録されたビデオを、たやすく再生するのに役立ちます。

さらにコントロールセンタープロ版と企業向け版を用意しており、スタンダード版のすべての機能を含み、さらに、大規模な中央制御システムに必要なその他の多彩な機能を提供しています。



大量データ保存(Mass storage)

デフォルトのコミュニケーションネットワークポートとは別に、HD DVRは、ギガビットイーサネットポートを提供しています。WEBGATEストレージ(NVS04R)は、このポートを使って、DVRのHDD容量を64TBまで、拡張することが出来ます。NVS04Rは、追加的なハブネットワークデバイスなしに、8台まで、カスケード接続できる2つのネットワークポートを持っています。さらに、RAID技術をもった外部eSATAストレージは、HD DVR SATAポートに接続することができ、DVRのストレージを16TBまで、拡張することが出来ます。



PCでの再生(At-the-PC Playback)

DVR内のHDDは、PCから直接アクセスすることが出来ます。HDDは、USB または、eSATAを使ってPCに接続可能です。Windowsは、直接HDDのリード/ライトを直接サポートしてはませんが、CMSソフトウェアを使えば、再生、検索、バックアップのような必要なすべての仕事をすることができます。また、DVRが壊れた場合、ユーザーは、CMSを使って、データの再生とバックアップをとることができます。これらすべてのプロセスは、単に、読み出しが出来る必要がありますので、HDDがDVRに再び接続された後は、問題は発生しません。フルHDDバックアップが必要な場合には、上記方法は簡単な解決法です。



モバイルビューアー:WebEye

WebEyeは、iOSやアンドロイドをサポートするDVRのモバイルアプリです。オペレーターは、DVRやモニタービデオを登録し、PTZをコントロールします。

システムログは、電源異常やHDD エラーなどの不具合を通知し、警告履歴でイベントログを表示します。

また、フルフレームのビデオディスプレイをサポートし、HD DVRに接続し、ハイビジョン画像を提供します。スマートフォンでは、タッチスクリーンを指でつまんで、デジタルズーム機能を使うことも出来ます。



■販売元

TENPO PLANNING 株式会社 店舗プランニング

〒151-0061 東京都渋谷区初台1-46-3 シモモビル2F
TEL 03-3378-4901(代) FAX 03-3378-4906
http://www.tenpo.co.jp

■お問い合わせ先